

子鹿を救出しました！

平成23年5月28日(土)正午ごろ、滝沢ダム管理所近くの斜面で、法枠とロックネットの間に転落している子鹿を発見、無事に救出しました。

子鹿にけがはありませんでしたが、救出後もすぐにはそこを動きませんでした。しばらくして母さんが迎えにきて山に帰ったと思われます。



滝沢ダム建設では、自然豊かな秩父多摩甲斐国立公園内で工事を行うため、そこに生息する動植物などへの影響をできるだけ少なくするよう様々な取り組みを行いました。その一つとして水路内に移動路を設けて、中大型哺乳類の行動域への影響を緩和しています。



滝沢ダム周辺では、しばしば、シカをはじめサル、カモシカなどを目撃することができます。

滝沢ダムに来られたときには、ダムからの雄大な景観をお楽しみいただくとともに、周辺の山にも目を凝らしてみてください。

滝沢ダム管理所